

2024 年度農村生態工学研究部会現地研修会

開催案内

1. 趣旨

2030 年までに陸と海の 30%以上を健全な生態系として効果的に保全しようとする 30by30 目標の達成に向けて、保護地域以外における生物多様性保全に資する地域（OECM：Other Effective area-based Conservation Measures）の設定・管理が重要視されています。

本年度の現地研修は、荒廃農地の再生を契機に民間主導で生物多様性保全に取り組んでいる「自然共生サイト」の実践例を視察することで、OECM としての農村地域における生物多様性推進の方向性、民間の係わり方等に関する知見を得ることを目的に実施します。

2. 視察地

シャトー・メルシャン椀子ヴィンヤード（長野県上田市）

※ 当地の活動状況は以下よりご覧いただけます。

https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/30by30alliance/documents/nintei/R4Late20_Chateau_Mercian_Bourgeois_Vineyard.pdf

3. 日程

2024 年 12 月 10 日（火）

- | | |
|-------------|--|
| 8:10 | JR 上田駅「温泉口」集合
現地へ移動（8:15） |
| 9:00～12:00 | 椀子ヴィンヤードにおける生物多様性に資する
取組の概要説明，サイト見学，関連施設見学
質疑応答・意見交換 |
| 12:00～13:00 | 昼食ほか |
| 13:10 | 上田駅へ移動，上田駅にて解散（13:40）
※上田駅到着時刻は多少前後します |

4. 対象者

農業農村工学会会員、農業土木技術者、農村における生物多様性保全に関心のある方
参加費は徴収しません。

5. 参加申込

農村生態工学研究部会事務局（以下の問合せ先）までメールにてお申込みください。

お申込みの際は、お名前、ご所属、当日つながる電話番号をお知らせください。

※申込み締め切り 12 月 4 日（水） ただし、定員（15 名）になり次第、締め切ります。

6. 問合せ先

農村生態工学研究部会事務局 角道弘文（香川大学）

電話 087-864-2144 E-mail : kakudo.hirofumi☆kagawa-u.ac.jp（☆を@に換えてください）